

[別紙]

様式 1

事業報告書  
(自 令和6年 8月 1日 至 令和7年 7月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 相和会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市栗津町4番7号

(3) 設立認可年月日 平成17年 8月 4日

(4) 設立登記年月日 平成17年 8月19日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	ほりい矯正歯 科クリニック	2530102322	滋賀県大津市栗津町4 番7号	無 床

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)  
該当なし

(3) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6年 9月19日 令和5年度決算の決定

令和 7年 7月31日 令和7年度の事業計画及び収支予算の決定

〃 令和7年度の借入金額の最高限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人 相和会

※医療法人整理番号 0 0 3 1 1

所在地 滋賀県大津市栗津町4-7

財 産 目 録  
(令和7年 7月31日現在)

1. 資 産 額	876,878 千円
2. 負 債 額	40,818 千円
3. 純 資 産 額	836,060 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	583,125
B 固 定 資 産	293,753
C 資 産 合 計 (A+B)	876,878
D 負 債 合 計	40,818
E 純 資 産 (C-D)	836,060

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人相和会  
所在地 滋賀県大津市栗津町 4 - 7

※医療法人整理番号 0 0 3 1 1

貸 借 対 照 表  
(令和 7 年 7 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	583,125	I 流 動 負 債	40,818
II 固 定 資 産	293,753	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	184,362	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	645	負 債 合 計	40,818
3 その他の資産	108,746	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 資 本 金	9,966
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	826,094
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	836,060
資 産 合 計	876,878	負 債 ・ 純 資 産 合 計	876,878

## 様式4-2

法人名 医療法人 相和会

※医療法人整理番号 00311

所在地 滋賀県大津市栗津町4-7

## 損 益 計 算 書

(自 令和6年 8月 1日 至 令和7年 7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	372,387
2 事業費用	323,246
本来業務事業利益	49,141
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	49,141
II 事業外収益	3,832
III 事業外費用	42
経常利益	52,931
IV 特別利益	47,690
V 特別損失	
税引前当期純利益	100,621
法人税等	29,056
当期純利益	71,565

様式 5

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人相和会

理事長 堀井和宏 殿

私は、医療法人相和会の令和6年度（令和6年 8月 1日から令和7年 7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年 9月26日

医療法人相和会

監事 林 貴 史